

## 地域公共交通計画意見交換会 結果概要

## ○開催日時・参加者（事務局除く）

令和 4 年 11 月 24 日	10 時～11 時 30 分	久賀地区	7 人
	14 時～15 時 30 分	大島地区	25 人
11 月 25 日	10 時～11 時 30 分	橘地区	17 人
	14 時～15 時 30 分	東和地区	22 人

## ○寄せられた主な意見

## ■各地域で共通したもの

- ・重複している交通手段は整理した方がいい。
- ・いまは車があるからいいが、免許を返納したら子供に頼るか、島を出るしかない
- ・通院などで公共交通を使う場合、費用がとても高い。乗継が多い。
- ・バス停までが遠く、そこまでの移動手段が必要。

## ■久賀地区で出た主な意見

- ・久賀の中心部は便利がいい。
- ・車いすの人も乗れる公共交通が必要。（車両も車いす対応に）
- ・シニアカーをバス停に停められるようにならないか。
- ・地区外だが小積地区は桜の時期に渋滞する。シャトルバスを出してはどうか。
- ・地域で周東病院に試しに公共交通で行って大変さを共有して、そこから意見交換してはどうか。
- ・畑や寺家地区など、道が狭くてバスが入れないところがある。ここも公共交通のニーズはある。

## ■大島地区で出た主な意見

- ・ターゲットを絞った形で交通体系を設定してはどうか。
- ・柳井市でデマンド交通を実施している。屋代地区でも実施出来たらいいと思う。
- ・マルキュウなどで買い物に行くのにバス停が近くにあるといい。
- ・PR が不足していると思う。広報などに情報を載せてはどうか。（web ではなく）
- ・便利で安価で魅力的な乗り物なら乗ると思う。
- ・大島駅から高専までタクシーで乗り合って通学している場合がある。乗り合えば安い移動手段であるはず。
- ・大島病院に周東病院の先生を呼んでくるのはどうか。
- ・移住者の仕事も作らないといけない。Uber 的な形で移動サービスを作るのもあり得るのでは。

## ■橘地区で出た主な意見

- ・柳井や岩国方面で買い物や通院に便利な移動手段が必要。往復 2,000 円～3,000 円ぐらいだといいと思う。買い物であれば頻繁な頻度でなくてもいい。
- ・便を増やして接続を良くする形がいいと思う。
- ・バスだけでなくあらゆる交通網をゼロクリアにして考えてはどうか。
- ・他市町の成功事例を参考に検討して頂きたい。
- ・新しい移動手段を使って、楽しい社会実験をやってはどうか。
- ・デマンド方式もあり得ると思う。予約が簡単なら予約制でもいいかもしれない。
- ・バスに乗る機会を作るために大島一周の観光バス（カラオケ付き）を走らせたらいいいのでは。
- ・移動販売、生協なども考慮する必要があると思う。

## ■東和地区で出た主な意見

- ・白木半島の人たちは東和の中心部に行く手段がなく、イベントなどに参加しづらい
- ・馬ヶ原の小学生が久賀に転居してしまった。スクールバスを運行する理由がない。
- ・両源田方面は病院の送迎しか来ない。せめて1便ないし2便行くようにしてほしい。
- ・バスに貨物を載せることもできるのでは。
- ・根本的な見直しのチャンスである。より良いものにしていく必要がある。
- ・白木半島コミュニティ協議会で交通についての意見交換を実施した。
- ・大島高校まで通学するのに油宇からは2回乗換が必要。どうやって通うのか。油田森野線から防長バスに乗り継ぐ時に、時間が合わずに平野から土居口までタクシーで移動した人もいる。防長バスは土居口まででいいのでは。
- ・伊保田から大島まで行くのにバスを乗り継ぐと2,000円以上掛かる。高すぎでは。
- ・乗るのが楽しくなる仕掛けが必要。星野哲郎のカラオケを流すとか、バスのデザインを良くするとか、子供たちに絵をかって展示してもらおうとか。
- ・伊保田港に情島から来た時に待合所が空いてなくて外で待っていることがあるようだ。

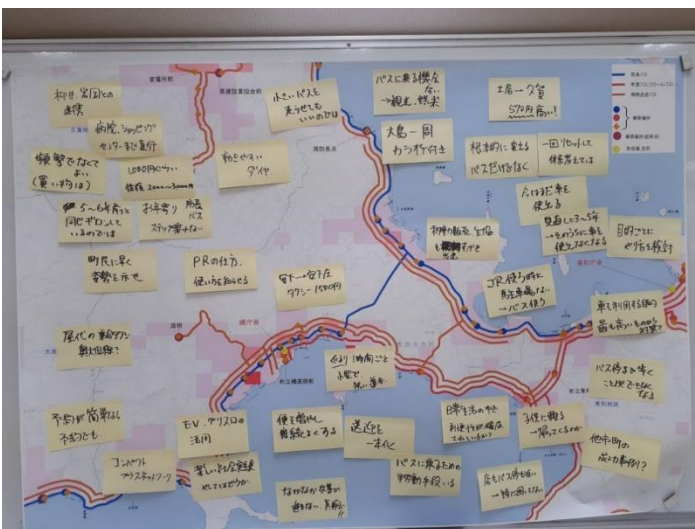
### 久賀地区



### 大島地区



### 橘地区



### 東和地区

